

通訳案内士試験道場中国語模試⑤解答例

問題1 次のピンインを簡体字に改めなさい。(20点)

- ① Wǔ cǎi bīn fēn (五彩缤纷 色とりどりの)的烟火大会是日本夏季的一个传统习俗。
- ② 除夕夜,全家人一起吃荞麦面和丰盛的团圆饭,享受 tiān lún zhī lè。(天伦之乐 一家团らんの楽しみ)
- ③ 神道教的神社与佛教的寺庙 bìng pái ér lì (并排而立 並び立つ), 这和中国的道教与佛教的关系相似。
- ④ 虽说“先下手为强”, 但有时对方会 jiāng jì jiù jì (将计就计 作戦を逆手に取る) 而反败为胜。
- ⑤ 看着父母为 yǎng jiā hú kǒu (养家糊口 家族を食べさせる(養う))拼命赚钱, 因此他发誓一定要报答父母的养育之恩。
- ⑥ 这是 qiú zhī bù dé (求之不得 願ってもない)的好机会, 武藏丸二话没说就满口答应去日本。
- ⑦ 作为外国选手, 武藏丸得到横纲的地位意味着他具有日本传统的高尚品德, 换句话说是个“míng bù xū chuán (名不虚传 正真正銘の)”的横纲。
- ⑧ 茶室没有门, 它唯一的出入口是一个小小的方形洞口, 客人 yú guàn ér rù (鱼贯而入 一列になって入る)地进入茶室。
- ⑨ 嘉納治五郎引进“礼尚往来”等儒家思想和“yǐ róu kè gāng (以柔克刚 柔よく剛を制す)”等道家思想而形成了讲究刚柔并济, 内外兼修的“柔道”。
- ⑩ 常常被对手按住拼命挣扎到满脸通红, 有时甚至会脱节, 还有的会昏过去。因此师傅天天讲“cè yǐn zhī xīn (恻隐之心 思いやりの心)”等精神方面的重要性。
- ⑪ 随着成长开始拘泥小事, 执着地追求金钱、地位、容貌等 kě yǒu kě wú (可有可无 あってもなくてもよい)的东西。
- ⑫ 即使是 yī wú kě qǔ (一无可取 何のとりえもない)的人也可以通过坐禅来审视自己, 寻找自己心中的佛。
- ⑬ 在从总公司借调过来的上级面前, 一位男性 dī sān xià sì (低三下四 ペこペこする), 躲躲闪闪地提意见。
- ⑭ 他说话时总是 hán hú qí cí (含糊其辞 奥歯に物が挟まったような・曖昧な), 一看就知道他是那种科长说什么就是什么的“应声虫”。
- ⑮ 有一位男士在翻看着“日本经济新闻报”。看上去不像大石那么认真工作, 但他关键时刻是 dāng rén bù ràng (当仁不让 やるときにはやる)的。
- ⑯ 他从来不怕 huǒ zhōng qǔ lì (火中取栗 リスクを取る), 自己也曾筹备资金当过自负盈亏的个体户。
- ⑰ 领导对他说得最多的就是“xià bù wéi lì (下不为例 これで最後だぞ/次回はないと思え)”, 可他却满不在乎。

- ⑱ 师弟对师兄是 wéi mìng shì cóng (唯命是从 絶対服従) 决不能和师兄顶嘴。
- ⑲ 这种打工仔虽然被批评为 yǎn gāo shǒu dī (眼高手低 理想ばかり高い), 不切实际, 但他们却坚信自己的才华为追求梦想而努力着。
- ⑳ 这些“bǎo xué zhī shì (饱学之士 十分教育を受けた人)”中有的人做蚁族或啃老族, 有的人受不了打击去看精神病院。

問題2 次の日本語を中国語に訳しなさい。(30点)

- ① 猛暑の夏になると蝉の声が響く。窓の外にはすだれをかけ風鈴を吊るし、室内には金魚鉢をおく。日が照りつける庭に打ち水をすると、庭の草木も人間と同じようにしっとりして、暑苦しい中を何とかしのげるのだ。
到了炎热的夏天会听到知了的叫声, 在窗外挂上竹帘并吊上一只风铃, 室内放置一缸金鱼。在日晒的庭院内洒些水, 让院子里的草木和人一样得到滋润, 在酷热中保持生气。
- ② 四股名「武蔵丸」というハワイの若者が1989年に日本の角界に入り、何場所も勝ちこし続け、土俵を大いに盛り上げた。
相扑艺名为“武藏丸”的一位夏威夷小伙子, 在1989年进入日本相扑界后, 连续打了几场胜仗, 为比赛生色不少。
- ③ 「道」とは心の中にあるものなのです。茶道を十年学び、人間にとって素直な心の大切さをようやく悟りました。
‘道’是一种属于精神领域的东西。学了十年茶道, 终于领悟到一个人具有纯朴之心的重要性。
- ④ ぞうきんがけをしているとき、誤って指にとげが刺さった。このことで、私は自分の動作の至らぬ点や、不器用な掃除の仕方が情けなくなった。擦地板時、一不注意手指被刺给扎了。这让我对自己举止上的欠缺以及打扫卫生时的笨拙感到内疚(使人丢脸)。
- ⑤ 彼はOJTという名目の使い走りから始まり、二度の異動を経てここにやってきた。年功序列制度によって、もとの係長が栄転し、本社が彼にその後釜に座らせたのだ。
他是从以“岗位培训”为名目的“跑腿(打杂)”开始, 经过两次调动后来到这里。由于论资排辈制度, 原来的股长荣升调转后, 总公司让他接班。
- ⑥ 彼は何があっても事後報告だ。上司にしかられても自分の意見を引っ込めないで「常習犯」の彼は会社に何度も始末書を書かせられた。
他不管发生什么事都是先斩后奏, 就算被领导批评还是坚持自己的意见, 因此公司让他这个“惯犯”写了好几次“检讨书”。

問題3 次の語句を10字以内の中国語に訳しなさい。(30点)

- | | |
|------------|-----------|
| ① お年玉付き年賀状 | 贺年有奖明信片 |
| ② 福笑い | 贴鼻子 |
| ③ ババ抜き | 抽王八 |
| ④ 年度初め | 年度转换期 |
| ⑤ みどりの日 | 植树节(绿之日) |
| ⑥ 蛍狩り | 去观赏萤火虫 |
| ⑦ 梨狩り | 采摘梨子 |
| ⑧ 織姫と彦星 | 牛郎织女 |
| ⑨ クリスマスイブ | 平安夜 |
| ⑩ 冷ややっこ | 冰豆腐 |
| ⑪ 国際線の機内食 | 国际航线的飞机餐 |
| ⑫ 雨乞い | 祈雨祭 |
| ⑬ よだれかけ | 围嘴 |
| ⑭ 乳離れ | 断奶期 |
| ⑮ お悔み | 吊唁 |
| ⑯ 輪廻転生 | 投胎转世 |
| ⑰ 生放送 | 实况转播/现场直播 |
| ⑱ まわし | 兜裆布 |
| ⑲ 土足禁止 | 禁止穿鞋入内 |
| ⑳ 詰め込み式 | 填鸭式 |
| ㉑ 戒名 | 法名(法号) |
| ㉒ 旅行代理店 | 旅行社门市部 |
| ㉓ M&A | 企业兼并收购 |
| ㉔ キーパーソン | 关键性人物 |
| ㉕ 株主 | 股东 |
| ㉖ 市況 | 行情信息 |
| ㉗ マルチまがい商法 | 传销 / 老鼠会 |
| ㉘ ノルマ | 指标 |
| ㉙ 同時通訳 | 同声翻译 |
| ㉚ 労災 | 工伤保险 |

問題4 次の中国語を日本語に訳しなさい。(30点)

- ① 人们认为这是遭陷害的道真阴魂不散，怀着满腔的仇恨作祟而引起的。因此为化解道真和藤原之间的恩怨，为道真的冤案平反，天皇以及藤原氏族在各地建造了神社供奉菅原道真用来赎罪。

人々は、陥れられた(陰謀にかかった)道真の霊は成仏できず(浮かばれず)、抑えきれぬほどの怨みをもって祟ったので引き起こされたのだと思った。道真と藤原氏との間の怨みを水に流す(わだかまりを解く)ため、また道真の冤罪を晴らし汚名をすすぐ(名誉を回復する)ため、天皇と藤原氏は各地に神社を建て菅原道真を祀ることで罪滅ぼし(つぐない)とした。

- ② 这是一条修建整齐的道路，旁边有扶手，一路走来都不见有果皮箱，原来垃圾是应该随身带回去的。正所谓保护环境人人有责。

ここはきれいに舗装されている道で、側(かたわら)には手すりもあるが、しばらく歩いてもゴミ箱はみあたらない。ゴミは持って帰らねばならなかったのだ。まさに環境保護は一人一人に責任があるということなのだ。

- ③ 妻子就当“坐家”主管后勤料理家务。但实际上家庭主妇并不像看起来那么清闲。

妻は家を守り(任され)、内助の功に務めて家事を切り盛りした。しかし実際の主婦は見かけほど暇ではない。

- ④ 有些选手在外面耍脾气骂人，还有的人为了泄私愤而打消心中闷气，还有人吸毒，甚至打“假比赛”拿报酬等一些违法行为等，这一系列的丑闻闹得满城风雨，导致相扑大赛一度被停。

外で癩癩を起して怒鳴ったり(当り散らしたり/八つ当たりしたり)、またむしゃくしゃしてうっぷんを晴らしたりする選手(力士)もいた。また麻薬(薬物)に手をだしたり、または八百長試合をして報酬を受け取ったりなどの違法行為をする力士もいた。これら一連の不祥事(スキャンダル)によって世間を騒がせたため、大相撲は一時的に休止に追い込まれた(を余儀なくされた)。

- ⑤ 房间内简直是“种族大熔炉”，不同皮肤的人们一起潜心练习。从穿着肥大柔道服，长着一对水汪汪大眼睛的小朋友们到平时眉开眼笑，和颜悦色的爷爷奶奶，都在一起练习。

室内は正に「人種のるつぼ」で、いろいろな人種がともに稽古に励んでいる。だぶだぶの柔道着を着て、目をキラキラ輝かせた(ぱっちりした目をした)子供から、普段は優しくにこやかな笑顔のお年寄りまで、みな一緒に稽古している。

問題5 次の語句を30字~40字の中国語で説明しなさい。(30点)

① 初夢

初一或初二晚上，用梦来占卜新一年吉凶的习俗。据说梦到富士山、老鹰、茄子是最吉利的。

② 千歳飴

是七五三节必不可少的吉祥糖果。因为它有韧性，可以拉长，所以有延年益寿的吉祥含义。

③ 忘年会

为了把当年发生的不愉快的事情都忘掉，在十二月份跟同事朋友们一起地喝酒谈心的宴会。

問題6 次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。(20点)

众目睽睽之下，实力旗鼓相当的两名选手威风凛凛地进入场地后，首先要撒盐，这是为驱除场地上的邪气，并求神保佑自己不受伤。撒完盐后，选手便慢慢地半蹲下并开始做一连串的动作。先是击掌并双掌互搓。这个动作要进行两次，然后双臂向左右伸开，并摊开手掌。

当身体结实的选手们摩拳擦掌地来到场地中央后，双脚交替抬起并用力踏向地面，这些动作并不是单纯的伸展运动。其原本的意思是踩死地下的鬼。另外古时相扑比赛是在野外进行，赛前选手要摘些杂草，用草上的露水把手洗净，然后伸出双手，以向对方显示自己没有带任何武器。

接下来棋逢对手的选手们就开始正式交手了。两名选手屏气凝神地互相盯视着对方。选手努力调节呼吸使两人的配合默契，然后鼓足勇气寻找进攻机会。吐一口气，吸气至八分程度后屏住气，然后向对方的身体撞去。这一瞬间的爆发力是最大的。交手时也不那么单纯，选手们要学会变通。

上の文章の内容と合致するものには○、しないものには×をつけなさい。

- ① 土俵入りの前に塩をまく習慣には土俵の邪気をはらい怪我をしないよう神に祈る意味が込められている。○
- ② 四股を踏む本来の意味は土俵の中の邪気を踏みつぶすためである。○
- ③ 野外で相撲を取るときは、手をたたいて両腕を開きこすり合わせる代わりに草の露で手を清め、武器を持っていないことを証明する。×

力士が土俵入りしてから取り組みで体をぶつけ合うまでの様子を、本文に即して60~70字の日本語で答えなさい。

まず土俵に塩をまいて清め、両手をこすり合わせる。二度繰り返してから両腕を左右に伸ばし、掌を返す。土俵の真ん中で四股を踏み、最後に取り組む。

問題 7 次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。(20 点)

17 世紀开始的江戸时代很少有战争，因此武士们渐渐地变得品行端正，文质彬彬。到了和平时期，武士们已经好不容易制伏百姓，这样武士之间产生了特有的“武德”观念，这就是“武士道”精神。武士道精神在神道教中“纯朴之心”的基础上引进“五常三纲”的儒家思想以及禅宗的“色即是空 空即是色”这些无常概念。从此就产生了“宁为玉碎，不为瓦全”的这种武士道精神。

在古代的中国学习孔孟之教的主要是士大夫，在日本就是武士，因为日本没有引进科举制度；在中国打坐的都是和尚；在日本也是武士，因为不知何时要战死的武士们应该视死如归。所以把武士看成只是佩刀的士兵那就大错特错，应该说他们是佩刀的士大夫与和尚才对。

武士认为人的腹部是精神修养之处，而且一个人的诚信也在腹部。现代日语说“他肚子大”的意思就是“他肚量很大”，“割开肚子”的意思就是“推心置腹”另外武士们在万不得已时会剖腹自杀。如果说武士不怕死那只是场面话。当大难临头，祸从天降而该承担起责任的时候，武士们不会说出其实他们也是怕死的“真心话”。

对武士来说宁可蒙冤屈死，也不会怨天尤人，这并不是自暴自弃，武士道精神告诫人们苟且偷生是奇耻大辱，是令人深感惭愧的一件事。因此他们如果问心无愧，会用剖腹的行为让别人看清自己的一片丹心。换句话说剖腹自杀是保持武士面子的一种方法。

上の文章の内容と合致するものには○、しないものには×をつけなさい。

- ① 平和な時代になると力で民をねじ伏せることができないことから、武士たちの中で「武士道」という道徳が生まれた。○
- ② 武士道は神道と儒学を基礎とし、さらに禅の影響をも受けている。×
- ③ 古代中国における官僚や禅僧の役割を、日本では武士が果たしたといえる。○
- ④ 武士は腹を割って話すのが大切だと考えた。×

下線部に関し、武士が切腹をする理由を文章から探して 60～70 字の日本語で答えなさい。

身に覚えのない罪を問われた際、武士たる者ただ生きているだけというのは最大の屈辱だから、自分に恥じることがない時は腹を切り潔白を証明したのだ。

問題8 次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。(20点)

其实日本人大多数是“神道教”徒，而神道教这个多神教有两个特点；首先每个神佛的管辖范围都不同。其次它特别喜欢接受外来宗教。比如生孩子后去参拜的土地公是保护本乡本土家宅平安的“保安”。另外，应届生及家人去参拜天满宫神社向神祈求是因为那里供奉的是学问之神。农民去稻荷神社是因为狐狸被认为是农业之神。

同样，对日本人来说耶稣和玛丽亚是从欧美传来的主管婚礼之神，日本人为了在教堂举行婚礼，事先接受洗礼，婚礼过后一般不去教堂进行礼拜，因为他们不是真正的基督教徒。同样，对日本人来说如来菩萨是从印度来的专门举办葬礼或祭祀祖先之神，因此葬礼或祭祀结束后，大多数人就不去寺庙拜佛了。

更有趣的是参加葬礼回来后，要在身上撒些用以洁身的盐，拂去污秽后再进入屋内。从讨厌污秽而撒盐驱厄这个想法中可以看出日本人不是百分之百信仰佛教的，而是信仰“神教教的八百万神”。

但最有趣的是普通的日本人不认为自己是神道教徒，因为神道教并不是一个具有明确教义的宗教，它注重心地善良，不喜欢丑恶的灵魂等一些做人的基本准则。

上の文章の内容と合致するものには○、しないものには×をつけなさい。

- ① お宮参りには氏神様のところに、受験前には天満宮に、農民は稲荷神社にお参りすることが多い。○
- ② 日本人にとってイエスやマリアも外来の縁結びの神で、如来や菩薩は外来の葬儀をつかさどる神といえる。×
- ③ お清めの塩をまく習慣は仏教に古くから伝わる習慣である。×
- ④ 日本人の多くは自分のことを、神道を信じているとは思っていない。○

下線部に関し、神道の二つの特徴を、具体的な神の名を挙げつつまとめ、本文に即して60～70字の日本語で答えなさい。

氏神は土地を守るため、天神は学問の神というように管轄がある点と、キリスト教のイエスやマリア、仏教の如来や菩薩のように外来の神を受け入れる点。